

2026(令和8)年 3月 10日(火)

於：JR松江駅 北・南口広場

くにびきエコクラブ

## 「東日本大震災発災」を契機に活動をはじめた 「もったいない運動」について

15年前の東日本大震災直後の非常時には、全国で節電や被災地への食糧支援が呼びかけられ、その危機感を契機に大量生産・大量消費社会への反省と、循環型社会への移行が高まりました。しかし、年月とともにその記憶は薄れ、当時の勢いも失われつつあります。

当クラブでは、毎年この時期に“もったいない運動”を行うことで、東日本大震災の被災地の現状や「令和6年能登半島地震」、そして本年1月6日に発生した「島根・鳥取地震」のことに思いを馳せてもらいたいと願っています。

身近なところで起きた震災を忘れることなく、「もったいないの心」で、限りある資源を大切にすること。それが、被災地の復興支援と、脱炭素社会(カーボンニュートラル)へ向けた大きな輪に繋がると信じています。